

小金井市交通ネットワーク再編 (CoCoバス・路線バス)

地域懇談会

2025年10月版

- 1) 開会挨拶
- 2) 資料説明【30分程度】
- 3) 質疑応答・意見聴取(グループ別に進行)【40分程度】
- 4) 閉会挨拶

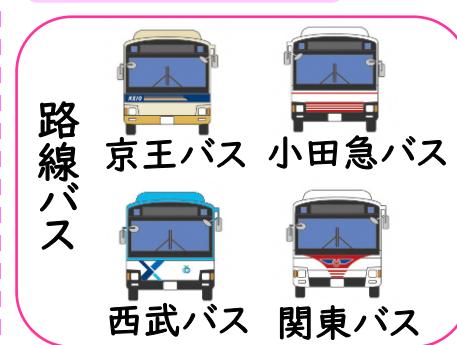
会議での議論にあたって、以下にご注意ください

- ご自身の意見を、自由に発言してください
多くの方に意見をいただきたいため、ご意見はできるだけ簡潔にお願いします
- 他の方の意見は最後まで聴いてください
他の参加者の意見についても、適宜質問してかまいません
- ただし、参加者それぞれの立場で意見や考え方方が異なります
他者の意見を尊重し、否定・批判はしないでください
- 会議での意見を会議以外の場で紹介しても問題ありません
ただし、発言者個人が特定できるような内容はお控えください
- 参加者のプライバシー等保護のため、録画・録音、
参加者の写真撮影はお控えください

■小金井市コミュニティバス(CoCoバス)再編検討の経緯

- ▶ 運転士不足等の影響により、現状の路線を維持することが困難となっています。
- ▶ 京王バスから、CoCoバス中町循環・東町循環の運行を終了したいという申し入れがあり、公共交通不便地域が発生しないよう、CoCoバスと路線バスを合わせた市内の公共交通ネットワーク全体の再構築を検討します。

市内のバス



バス業界の現状

運転士不足!
シフトが組めない
本数を減らすしか…



京王バスも様々な工夫

- 運転士の待遇改善(給料アップ)
- 不採算路線・深夜帯を縮小・廃止
- 黒字路線までも減便

CoCoバス「中町循環・東町循環」を見直したい

うちの会社も同じ…
路線バスだけでも
運転士が足りない



他のバス会社

小金井市と京王バスで話し合い

CoCoバス中町循環・東町循環
は残す方向で検討する

路線バスも合わせて1日につき京王のバス2台分に相当
する見直しを行う=公共交通ネットワークを再編

運転士が不足しているため現在の路線を整理する必要あり

■CoCoバス再編の前提条件

- 検討にあたって、以下のとおり前提条件を整理し、再編の対象とするCoCoバスと路線バスを抽出しました。

検討の前提条件

- 全く公共交通の運行がない地域を極力作らない
- 運行本数が少なくなても、一定の利便性を確保する
- CoCoバス・路線バスの両方を再編対象とし、運行方法を工夫する
- 地域公共交通活性化協議会＆部会で話し合って決める
- CoCoバスの一部を京王バス以外の事業者に運行してもらうことも検討する
(なお、車両は11人以上、定時定路線での運行を前提)
- 令和8年9月までに再編の検討を終え、令和9年4月から新しい運行に切り替える
- 新庁舎へのアクセス手段については、別途市全体としての検討事案であるため、本検討とは切り離す

	路線と使用台数	再編における分析
CoCoバス	中町循環(1台)	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスの運行がない地域のため、廃止した場合、公共交通不便地域が拡大 ・路線を継続しつつ再編できる可能性あり
	東町循環(1台)	
	北東部循環(2台)	<ul style="list-style-type: none"> ・2台で20分に1本運行中。運行基準(30分に1本)を上回る運行をしている ・他の路線と比較して再編できる可能性がある。利用者数が多いことへの配慮が必要
	貫井前原循環(2台)	<ul style="list-style-type: none"> ・既に路線バスと一体となった再編を実施済みで今回の再編の検討対象とはしない ・国分寺崖線の高低差など、地域特性を考慮する必要あり
	野川・七軒家循環(ミニ1台)	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば観光交通が運行しており今回の再編の検討対象とはしない
路線バス	関野橋循環(1台)	<ul style="list-style-type: none"> ・CoCoバスの路線と一部重複して運行している ・京王バスとして運行本数が多く、採算性にも課題があり、整理が必要という認識
	その他 京王バスの路線	<ul style="list-style-type: none"> ・既に京王バスにて減便・廃止など対応済み ・CoCoバスの近くを運行する路線もなく、再編は難しい

■CoCoバス再編の対象路線

- 路線の状況・分析から、CoCoバス・北東部循環・中町循環・東町循環、路線バス・関野橋循環を対象として、地域公共交通活性化協議会・部会にて検討を行っています。

再編対象路線（昼間時間帯の運行状況）

【CoCoバス】北東部循環 2台で運行 20分に1便

- CoCoバス運行基準（30分に1本）を上回る運行をしている
- 他の路線と比較して整理できる可能性がある
- 利用者数が多い事への配慮が必要

【路線バス】関野橋循環 1台で運行 20分に1便

- CoCoバスの路線と一部重複しているため、再編できる可能性がある
- 運行本数が多いが、採算性に課題があり整理が必要

【CoCoバス】中町循環 1台で運行 30分に1便

- 路線バスの運行がない地域であり、廃止する場合、公共交通不便地域が拡大
- 路線を維持しつつ再編できる可能性がある

【CoCoバス】東町循環 1台で運行 35分に1便

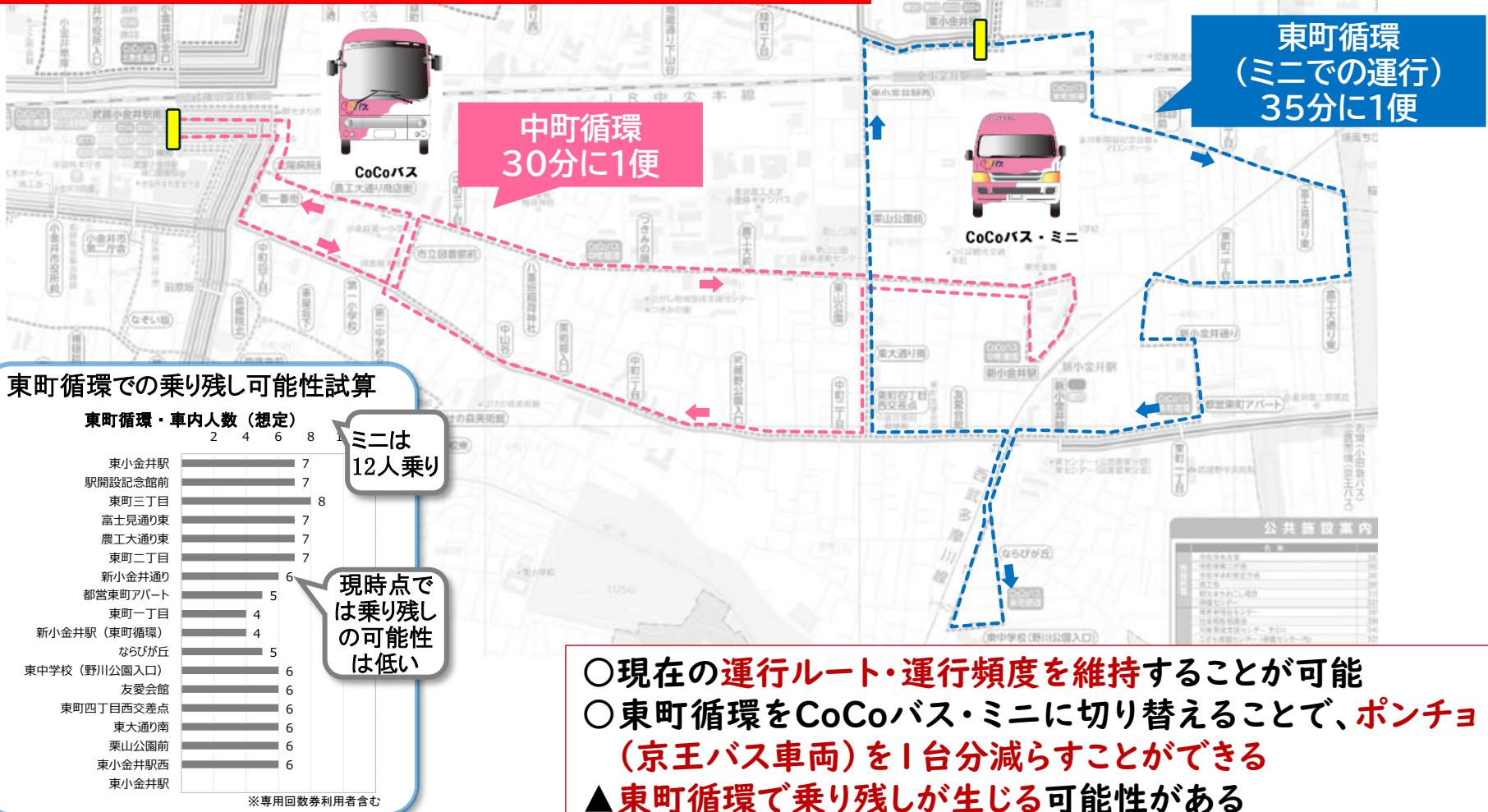
- 路線バスの運行がない地域であり、廃止する場合、公共交通不便地域が拡大
- 路線を維持しつつ再編できる可能性がある

本日は、部会にて検討し、絞り込んだ2案に対してご意見を伺います

- 東町循環をCoCoバス・ミニ(他の事業者)に切り替えることで、バス1台を削減する案です。

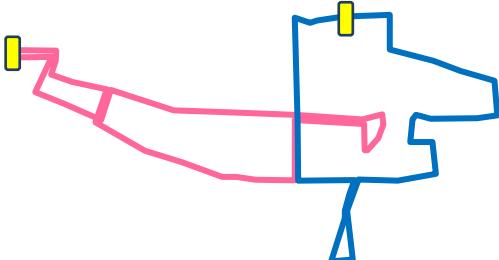
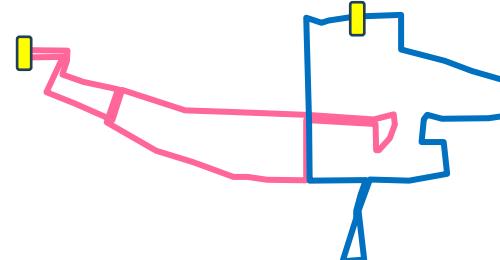
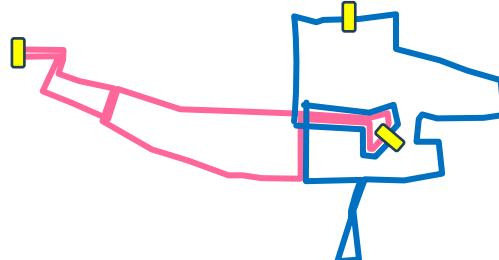
中町循環:1台 }
東町循環:1台 } 2台で運行

中町循環:ポンチョ1台
東町循環:CoCoバス・ミニ1台 } 1台削減



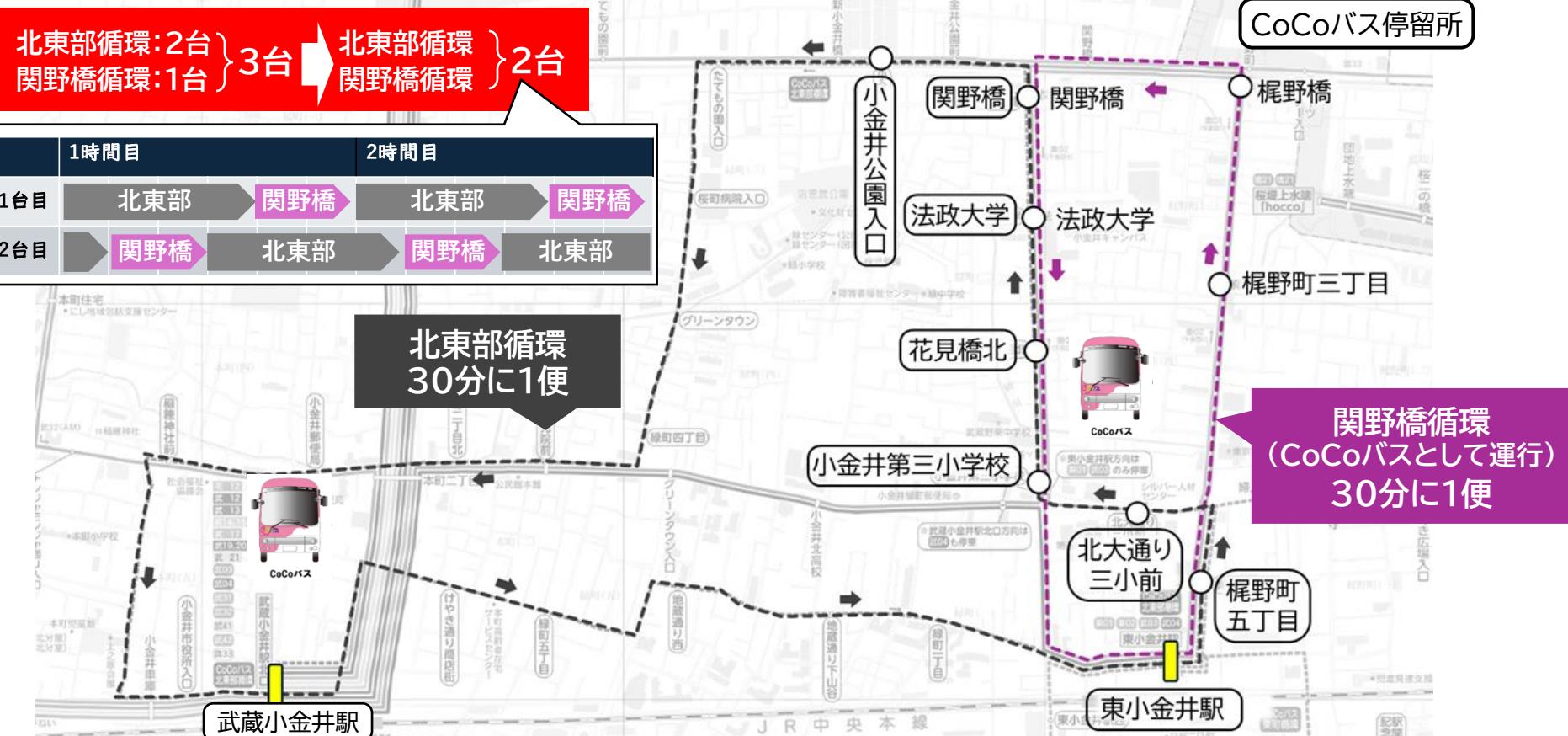
■市南部のルート案(現在及び他のルート案との比較)

➤ その他検討したルート案と比べて評価を行っています。

	現状		案1(p6)		案2(p13)	
概要	東町循環(CoCoバス) 中町循環(CoCoバス)		東町循環をCoCoバス・ミニで 運行する場合		東町循環と中町循環を CoCoバス1台で運行する場合	
ルート	中町循環	東町循環	中町循環	東町循環	中町循環	新東町循環 (新小金井駅)
間隔	30分に1便	35分に1便	30分に1便	35分に1便	1時間15分に1便	1時間15分に1便
車両(定員) ・台数	 (36人)	 (36人)	 (36人)	 (12人)	 (36人)	1台
	2台		1台	1台	1台	
運行図						
評価	<ul style="list-style-type: none"> ○現在の運行ルート・運行頻度を維持することが可能 ○東町循環をCoCoバス・ミニに切り替えることで、京王バス車両を1台分減らすことができる ▲東町循環での乗り残しが生じる可能性あり ▲CoCoバス・ミニではICカード導入に課題がある 			<ul style="list-style-type: none"> ×公共交通不便地域が拡大する ×CoCoバスの運行基準を満たさない運行頻度になり、一部の利用者の逸走が想定される ○乗り残しの可能性は低い ▲1台で長距離を運行するため一度遅延すると影響が大きい 		

市北部のルート案(昼間時間帯)

- 北東部循環に関野橋循環を取り込み1つのルートとして運行して、バス1台分の運転士を削減する案です。



- 北東部循環・関野橋循環ともに現在のルートで運行可能
- 関野橋循環は現状同様に東小金井駅にアクセスすることが可能
- ▲ 北東部循環・関野橋循環ともに現在より運行頻度が低下する
- ▲ 関野橋循環は、朝、夕のピーク時間には満員に近い乗車が見込まれる
⇒朝と夕方の通勤通学への対応が課題

市北部のルート案(昼間時間帯:現在及び他のルート案との比較)

➤ その他検討したルート案と比べて評価を行っています。

	現状		案1(p8)		案2(p15)	
概要	北東部循環(CoCoバス) 関野橋循環(東01・02)		北東部循環に関野橋循環を取り込み 1つのルートとして運行		関野橋循環エリアを2ルートに分割し、北東部循環として交互に運行	
ルート	北東部循環	関野橋循環 (東01・02)	北東部循環	関野橋循環	北東部循環	北東部循環 (その2)
間隔	20分に1便	20分に1便	30分に1便	30分に1便	40分に1便	40分に1便
台数	2台	1台	2台		2台	
	3台					
運行図				※関野橋循環と北東部循環が 合わせて1つの路線となる		※関野橋循環エリア
評価	<ul style="list-style-type: none"> ○北東部循環・関野橋循環ともに現在のルートで運行 ○関野橋循環は東小金井駅にアクセスすることが可能 ▲北東部循環・関野橋循環ともに現在より運行頻度が低下 ▲関野橋循環は朝夕のピーク時間の対応の検討が必要 		<ul style="list-style-type: none"> ○北東部循環のルートは変わらず、多くの区間で運行頻度も変わらない ×関野橋循環エリア※から東小金井駅へ直接アクセスしづらくなる ×東大通り沿いの減便が多く、利用者への影響が大きい ▲関野橋循環の運行頻度が減少 ▲関野橋循環は朝夕のピーク時間の対応の検討が必要 			

- 市南部に比べて市北部は案の絞り込みが難しかったが、検討の結果、案1が妥当であると判断。
- 朝夕の課題(乗り越しの可能性)に対応する必要があります。

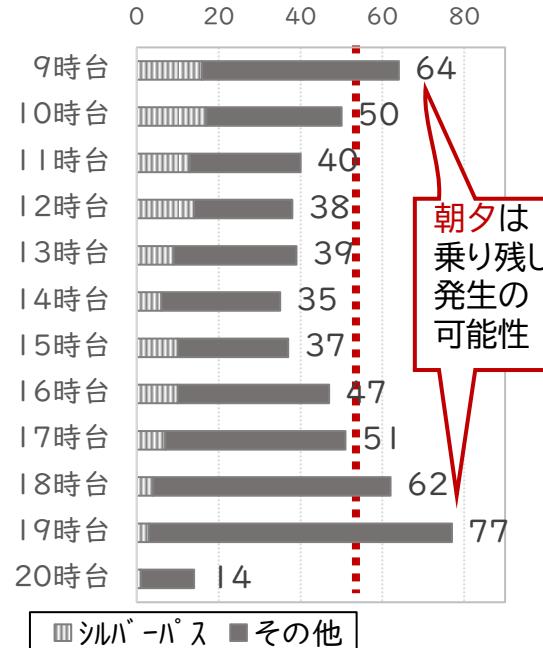
北東部循環

関野橋循環

案1の利便性向上の検討

(昼間時間帯)運行頻度が
20分に1便
↓
30分に1便
に減少してしまう

関野橋循環・時間帯別利用者数



検討内容

北東部循環の運行頻度を確保する方法を検討

①北東部と関野橋を交互に運行

北東部・関野橋ともに30分に1便

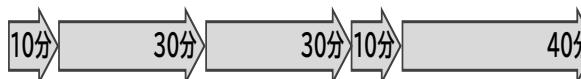


②1台のみで関野橋循環を運行

北東部は平均で25分に1便※



※実際には変則的な運行頻度となる



朝夕時間帯は、路線バスとしての運行を継続できないか協議

対応

▲運行頻度低下
○毎時同じ時間にくる
→優位性の高い案として採用

▲運行頻度低下
×便によって待ち時間がバラバラで、時刻表がわかりにくい
→不採用

次ページへ

市北部の朝夕時間帯の運行

- 市と京王バスの協議の結果、移動需要が多い朝夕の時間帯は、路線バス関野橋循環の運行を継続。

朝時間帯の運行(～9時発)

○路線バス関野橋循環:運行台数2台→1台に減

	現状		再編後	
	ルート	CoCo北東部	路線バス関野橋	CoCo北東部
台数	3台	2台	3台	1台
間隔	15分に1便	10分に1便	15分に1便	20分に1便

昼間時間帯の運行(9～16時台)

○路線バス関野橋循環：廃止→1台減

	現状		再編後	
	ルート	CoCo北東部	路線バス関野橋	CoCo北東部・関野橋
台数	2台	1台		2台
間隔	20分に1便	20分に1便		30分に1便

夕時間帯の運行(17～20時台)

	現状		再編後	
	ルート	CoCo北東部	路線バス関野橋	変更なし
台数	2台	1台		※関野橋循環は、20時発を最後に以降3便カット
間隔	20分に1便	20分に1便		

→日あたり運行本数

	現状	再編後
CoCo北東部	42便	34便
関野橋(路線バス・CoCoバス含む)	53便	34便

時刻表イメージ(東小金井駅発)

Co:CoCoバス北東部循環
関:CoCoバス関野橋循環
路・関:路線バス関野橋循環

CoCo・路線バス	6	路・関	40						
	7	路・関	Co	路・関	Co	Co	路・関	Co	
	00	09	20	24	39	40	54		
CoCoバス	8	路・関	Co	路・関	Co	Co	路・関	Co	
	00	09	20	24	39	40	49		
	9	路・関	Co	関	Co	関			
CoCoバス	10	Co	関	Co	関				
	09	19	39	49					
	11	Co	関	Co	関				
CoCo・路線バス	12	09	19	39	49				
	13	Co	関	Co	関				
	09	19	39	49					
CoCo・路線バス	14	Co	関	Co	関				
	09	19	39	49					
	15	Co	関	Co	関				
CoCo・路線バス	16	09	19	39	49				
	17	路・関	Co	路・関	Co	路・関	Co		
	00	09	20	29	40	49			
CoCo・路線バス	18	路・関	Co	路・関	Co	路・関	Co		
	00	09	20	29	40	49			
	19	路・関	Co	路・関	Co	路・関	Co		
CoCo・路線バス	20	00	09	20	29	40	49		
	00	09	17						

※詳細については今後調整となります

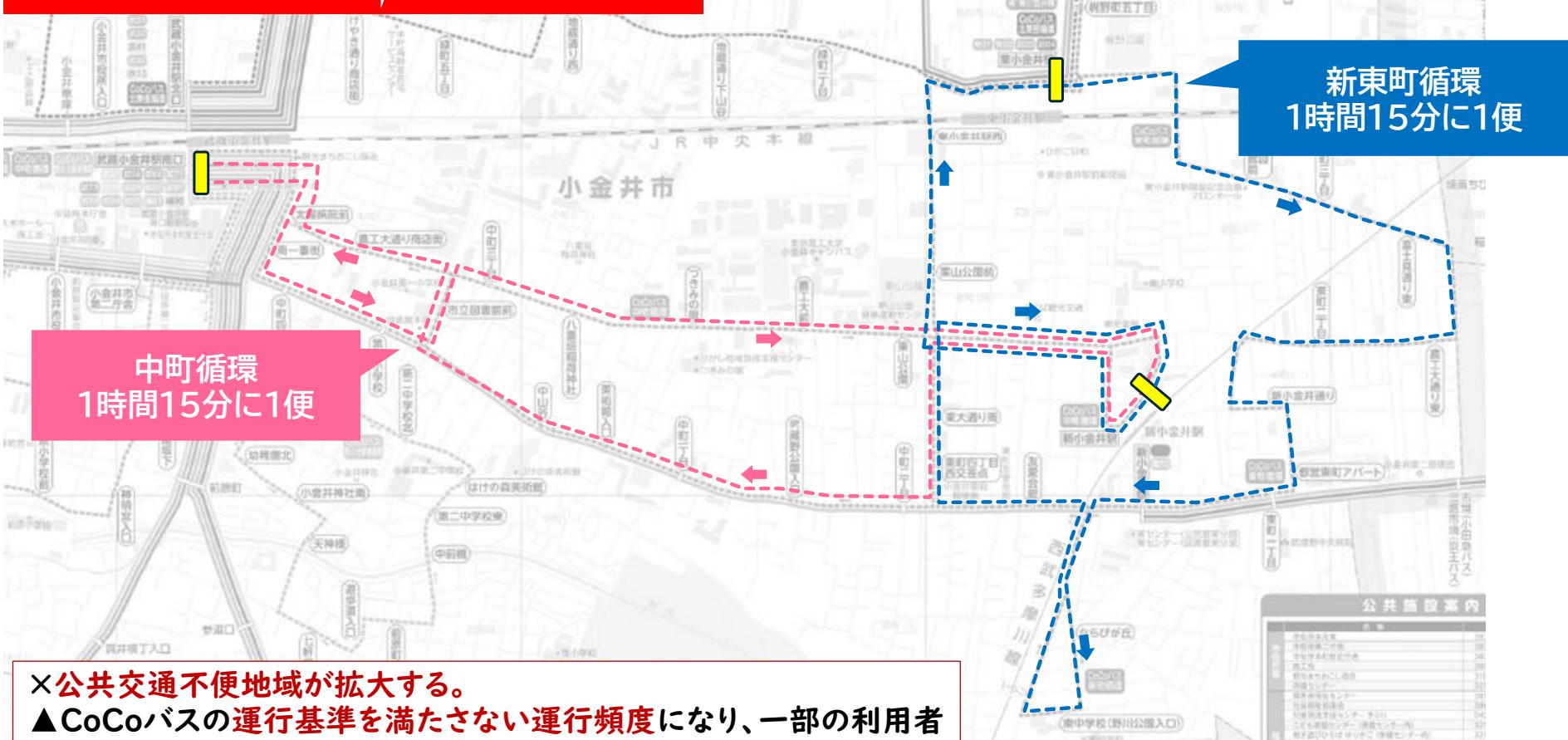
(参考)

その他、これまでに検討したルート案

中町循環と東町循環を 交互に1台で運行する案

中町循環:1台
東町循環:1台} 2台で運行

中町循環 } 1台で運行
東町循環 } 1台で運行



新東町循環
1時間15分に1便

中町循環
1時間15分に1便

- ×公共交通不便地域が拡大する。
- ▲CoCoバスの運行基準を満たさない運行頻度になり、一部の利用者が逸走することが想定される。
- 乗り残しの可能性は低い。
- ×1台で運行するため一度遅延すると影響が大きい。

公共交通不便地域

区域名	面積 (ha)
小金井市第一地区	388
小金井市第二地区	386
西二丁目	388
東二丁目	211
東三丁目	208
東四丁目	208
東五丁目	204
東六丁目	202
東七丁目	202
東八丁目	202

中町循環と中町+東町循環(合体)のルートを交互に1台で運行する案

中町循環:1台 } 2台で運行 → 中町循環
東町循環:1台 } 中町・東町循環(合体) } 1台で運行

中町循環 1時間30分に1便

重複する箇所は
1時間30分に2便

合体ルートは
新小金井駅に
は結節しない

中町循環+
中町・東町(合体)
1時間30分に1便

×公共交通不便地域が拡大する。

▲CoCoバスの運行基準を満たさない運行頻度になり、一部の利用者が逸走することが想定される。

× 1台で運行するため一度遅延すると影響が大きい。

▲中町・東町循環（合体）は一周の距離が長くなるため、行きと帰りの所要時間が大きく異なる。

北東部循環と関野橋循環のルートを合体する案

北東部循環:2台 } 3台
関野橋循環:1台 } 北東部循環:1台 } 2台
関野橋循環その2:1台 }

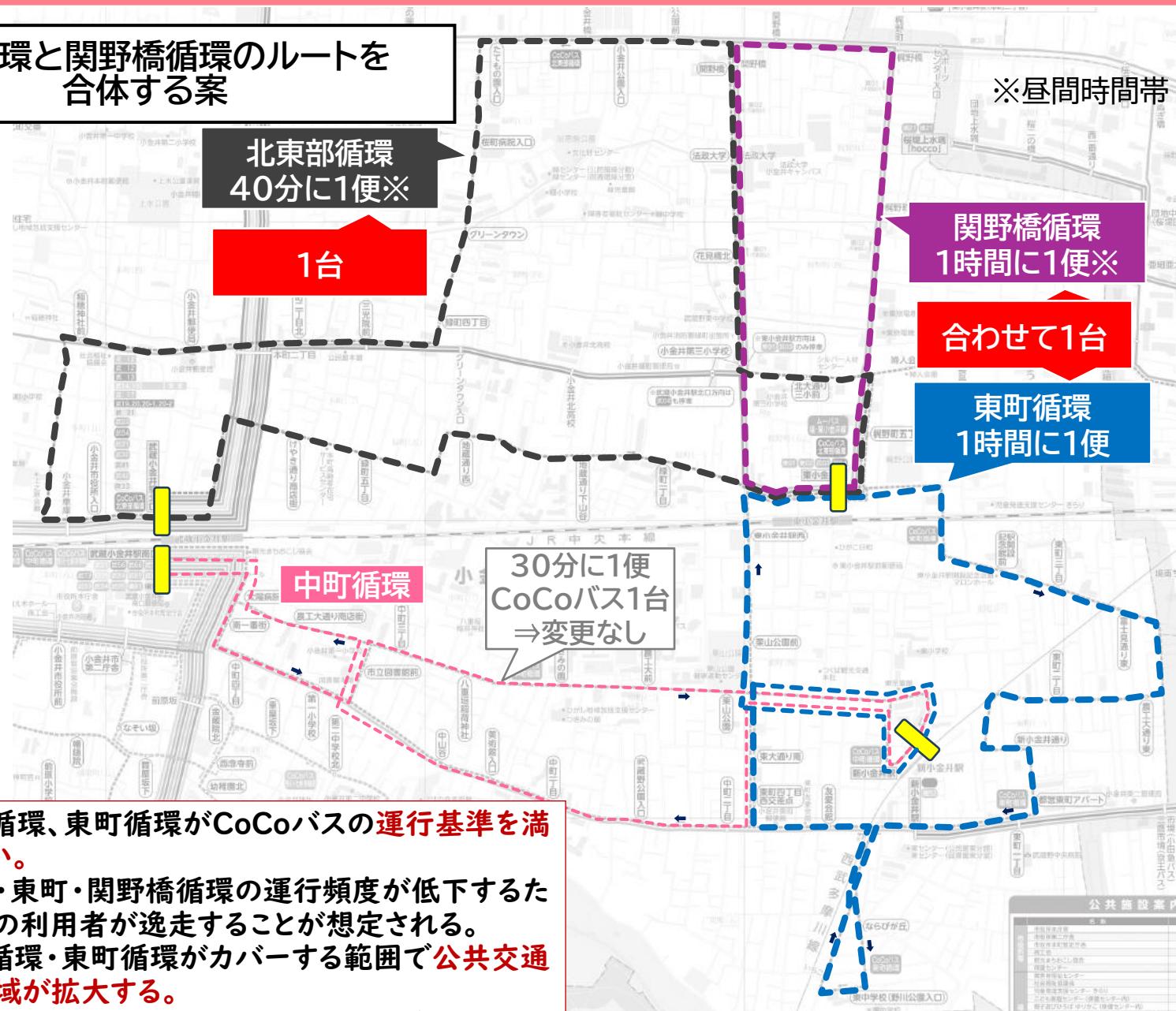


その2ルートは関野橋バス停を通らないためバス停新設も検討の必要あり



- 北東部循環のルートは変わらず、多くの区間で運行頻度も変わらない。
- ×関野橋循環エリア※から東小金井駅へ直接アクセスしづらくなる。
- ▲関野橋循環の運行頻度が減少する。
- ▲関野橋循環は、朝、夕のピーク時間には満員に近い乗車が見込まれる
⇒朝と夕方の通勤通学への対応が課題

東町循環と関野橋循環のルートを
合体する案



×北東部循環、東町循環がCoCoバスの運行基準を満たさない。

▲北東部・東町・関野橋循環の運行頻度が低下するため一部の利用者が逸走することが想定される。

×北東部循環・東町循環がカバーする範囲で公共交通不便地域が拡大する。

○中町循環は現状通りの運行本数が確保できる。

東町循環と関野橋循環のルートを合体する案(CoCoバス・ミニでの運行)

20分に1便
CoCoバス2台
⇒変更なし

北東部循環

中町循環

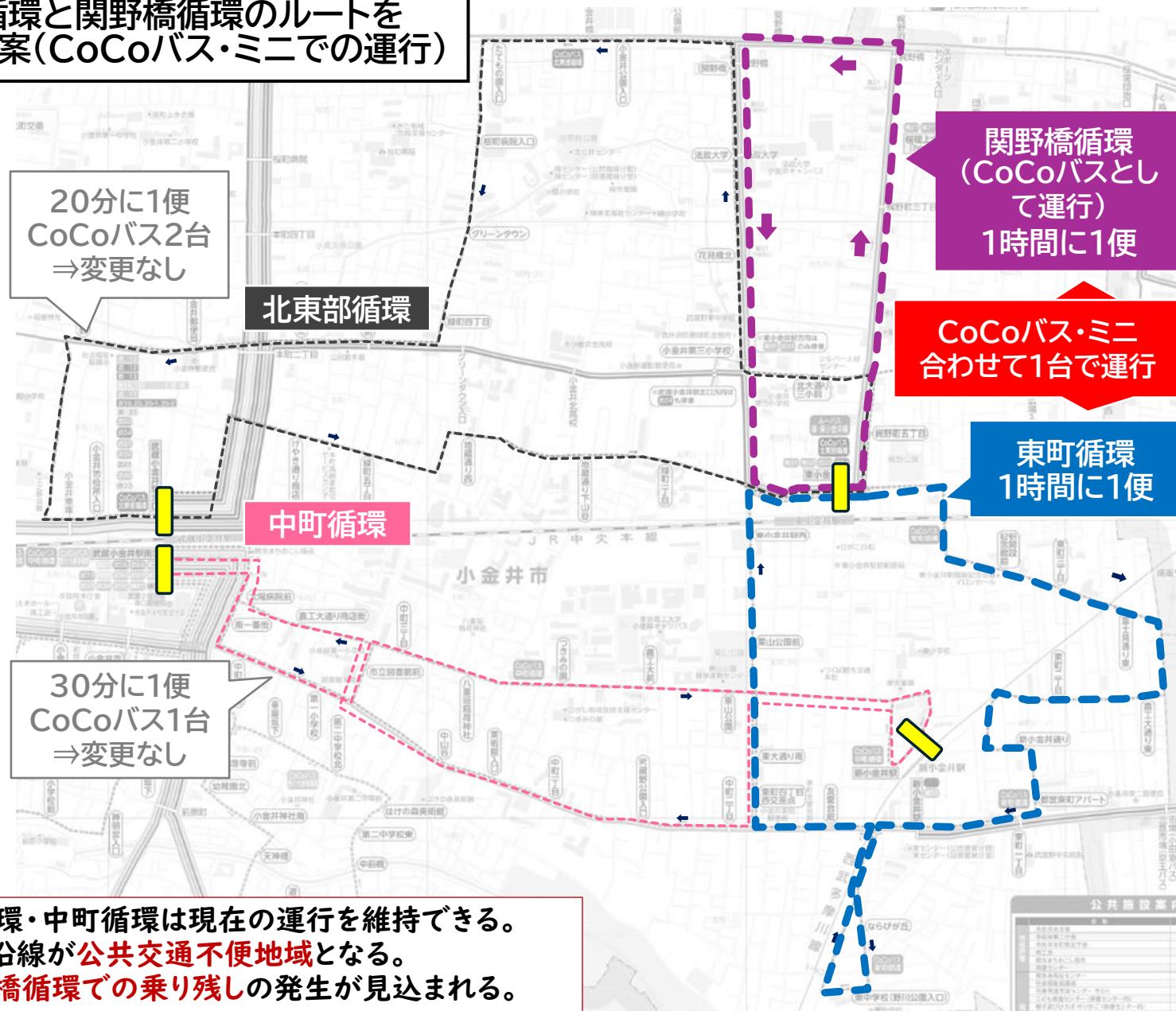
30分に1便
CoCoバス1台
⇒変更なし

関野橋循環
(CoCoバスとし
て運行)
1時間に1便

CoCoバス・ミニ
合わせて1台で運行

東町循環
1時間に1便

- 北東部循環・中町循環は現在の運行を維持できる。
- ×東町循環沿線が公共交通不便地域となる。
- ▲特に関野橋循環での乗り残しの発生が見込まれる。



■中町循環・東町循環のカバー範囲

18

- 不便地域（鉄道と路線バス、CoCoバスでもカバーされない範囲）
- CoCoバスカバー範囲（中町、東町抜き）
- CoCoバスカバー範囲（中町、東町）
- 大規模施設・公園等

